

船舶事故等調査報告書

平成26年12月18日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014広第105号
事故等種類	衝突（灯浮標）
発生日時	平成26年6月26日 18時54分ごろ
発生場所	岡山県倉敷市水島港 水島港港内航路第1号灯浮標 （概位 北緯34°26.5′ 東経133°45.7′）
事故等調査の経過	平成26年6月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 ^{ジンダ} JIN DA 27（トーゴ共和国籍）、3,869トン 9379583（IMO番号）、ZHOSHAN JINFANG SHIPPING CO.,LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	本船 左舷外板にマーキング塗料が付着 灯浮標 防護枠に曲損、マーキング装置が折損
事故等の経過	本船は、船長ほか14人（全員中華人民共和国籍）が乗り組み、水島港の港内航路を航行して着岸するため、船長が操船指揮を執り、甲板手が操舵に当たり、同港南方の検疫錨地付近を抜錨して東進を始めた。 本船は、水島港の港内航路南口付近に近づいた頃、本船を先導しているタグボートから港内航路の出航船と右舷対右舷で航過するように連絡を受けたので、船長が左舵一杯を令し、水島港港内航路第1号灯浮標（以下「本件灯浮標」という。）を左舷側に見て左転中、南方からの風潮流に圧流され、平成26年6月26日18時54分ごろ、本船の左舷側が本件灯浮標に衝突した。 船長は、衝突に気付いたが、航行に支障がなかったので続航し、岸壁に係留した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期、潮流 北北西流約1.4ノット
その他の事項	水島港の港内航路は、水島航路に接続して北北西方に延びる幅約500mの航路であり、同航路南口の西側に本件灯浮標が設置されている。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与	あり なし

気象・海象等の関与 判明した事項の解析	あり 本船は、水島港の本件灯浮標を左舷側に見て左転中、南方からの風潮流に圧流されたことから、本件灯浮標に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、水島港の本件灯浮標を左舷側に見て左転中、南方からの風潮流に圧流されたため、本件灯浮標に衝突したことにより発生したものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 ・ 灯浮標付近を航行する際は、風潮流の影響を考慮した操船を行うこと。